

PATRIOT

T B - 1 1 7 5

(S I C - 1 1 7 5)

L A 方式自動温調はんだこて

取扱説明書
ユーザーズマニュアル

2012年 5月作成

第1版

日本ボンコート株式会社



BONKOTE[®]

1. はじめに

この度は、LA方式はんだこて「TB-1175」をお買い求め頂き、誠にありがとうございます。本製品をご使用になる前に下記2. 安全上のご注意を良くお読みの上、正しくお使いください。本書は、お読みになった後も大切に保管してください。

2. 安全上の注意



本製品をご使用になる前に必ずお読みください

- ・濡れた手で触らないでください。感電事故(死亡事故等)の危険性があります。
- ・こて先は高温になっているため、火災、火傷に注意してください。
- ・製品の分解や改造を行わないでください。火災、故障、感電等の原因になります。
- ・こてユニットにガタつきなどないか、作業開始前に必ず確認してください。
- ・製品のメンテナンス(こて先、ヒーター等の交換又は清掃)を行う際には、必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いた後、こて先が冷めたことを確認してから行ってください。
- ・交換部品(こて先、ヒーター等)は、必ず純正部品をご使用ください。
- ・純正部品以外の部品を使用すると製品故障の原因になります。
- ・本製品をはんだづけ作業目的以外でご使用しないでください。

3. TB-1175の使用法

(A) 使用前の準備

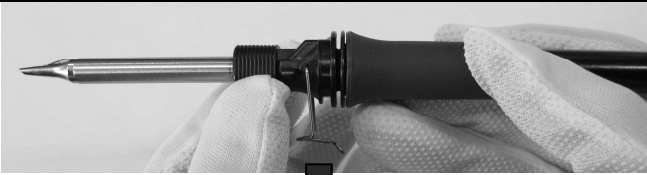
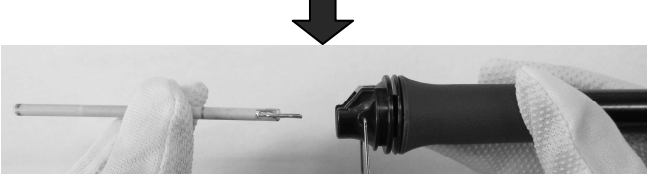
- ・本製品は、Kタイプはんだこてです。コントローラーに接続の際は、コントローラーのセンサー入力種類を良くご確認の上(JタイプであればKタイプに変更)、使用してください。異種センサーで接続すると、実温度とかけ離れた温度で制御することになり、正しいはんだ付けが出来なくなります。(*本取扱説明書7項及び、使用コントローラー取扱説明書をご参照ください)
- ・使用する入力電圧を確認してください。異電圧で使用すると、ヒーターが破損する恐れがあります。

(B) 本体の名称

	①	②	③
番号	品名	型番	
		TB-1175	
①	こて先	BK7シリーズ	BK11シリーズ
②	ヒーター	CE-100-175	
③	グリップ部	TB-1175GP	

4. TB-1175のメンテナンス

こて先の交換方法 & ヒーター交換方法

	<p>① 電源を切り、こて先を安全な温度まで下げます。 ② ロックワイヤーを外します。 (熱くない事を確認後)</p>
	<p>③ こて先の樹脂部分を持ち、真っすぐ引っ張ります。 長い間使用すると、こて先が酸化して抜けにくい時がありますが、冷工具は使用しないで下さい。</p> <p>*こて先交換のみの場合は⑥へ進んで下さい。 *ヒーターを交換する場合は④へ進んで下さい。</p>
	<p>④ ヒーターを交換する場合は更にヒーターを真っすぐ引っ張ります。</p>
	<p>⑤ ヒーターをヒーター端子穴に差し込みます。 (極性は有りませんので方向はどちらでも問題ありません) ヒーターは根元まで、挿入して下さい。ヒーターのシルバーのラインがこてユニット端面と同一ラインになるのが目安です。</p>
	<p>⑥ こて先を、「人」印の合う場所に根元まで挿入します。</p>
	<p>⑦ 最後にロックをして完了です。</p>

5. 標準仕様

こてユニット型番	TB-1175
ヒーター出力	175W
ヒーター電圧	100V
こて先	BK7/BK11
ヒーター	アルミナセラミック
リーク電圧	2. 0mV以下 (初期値)
アースライン抵抗	2. 0Ω以下 (初期値)
コード	EPゴムコード: 1. 2m

6. TB-1175の保証とサービス

(A) トラブルシューティング

症状	確認事項	処置
こてが熱くならない	①こてユニットとコントローラーは確実に接続されておりますか？	こてユニットのコネクタをロックして下さい。
	②ヒーターは切れていませんか？(導通確認)	ヒーターの交換
温度の異常表示 (急上昇・エラー表示等)	①こて先センサー部の劣化や断線の確認	こて先の交換
	②こて先とこてユニットは確実に接続されておりますか	こてユニットのロックワイヤーをこて先に装着して下さい。

(B) 保証について

弊社の製品は厳密な社内検査を経て出荷されておりますが、万一製造上の不備による故障、あるいは運送中の事故等による故障がございましたら、お買い上げ頂きました販売店、または弊社までご連絡ください。なお消耗品を除く保証期間は、ご購入後1年間となっております。

(C) アフターサービスについて

本製品をご使用の際、調子が悪いと思われた時は、この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。それでも調子が戻らない場合は、お買い上げ頂きました販売店、または弊社までご連絡下さい。

7. コントローラーセンサー種類設定

3章でも説明しておりますが、本製品は、Kタイプはんだこてです。コントローラーに接続の際は、コントローラーのセンサー入力種類をKタイプに設定して、ご使用してください。

(例)現行M12コントローラーでの変更方法(その他のコントローラーはご購入時の取説を参照ください)

I : 運転モードより、▽キーを押しながら○キーを3秒間押し続け、PV表示部に「E」を表示させ、入力種類設定画面に入ります。

II : △キー(▽キー)にて適合するセンサー入力種類(SV表示部)を「E」に設定し、○キーを7回押し、運転モードへ戻ります。

